

# Mewlon-CR

## ■ $\mu$ -250CR化キットの取り付け ■

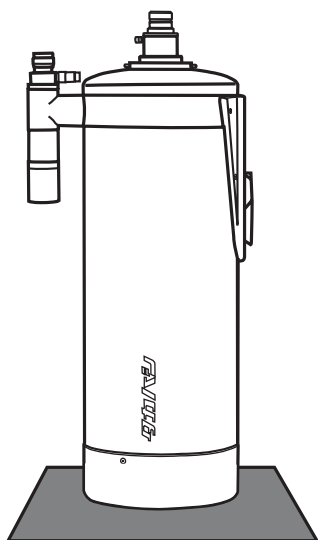
補正レンズを取り付ける前に、お使いの $\mu$ -250鏡筒の光軸が合っているか確認し、合っていない場合は、先に光軸調整をおこなってください。交換は簡単ですが、事故の無いように細心の注意を払って作業してください。

◎用意していただく工具：プラスドライバー

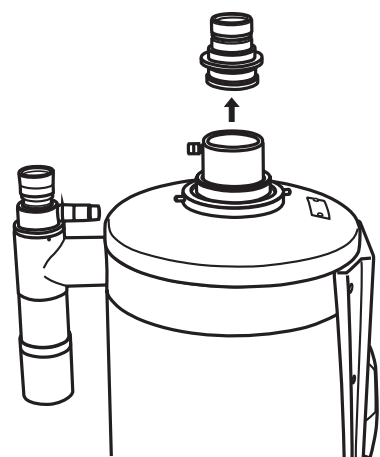
$\mu$ -250用高性能補正レンズの取り付けは、 $\mu$ -250鏡筒内にある主鏡バッフルを外して、バッフルの代わりに補正レンズを取り付けます。

### 1. 補正レンズの交換手順

- ①  $\mu$ -250鏡筒をテーブルや床など、平らで安定したところに、筒先を下にして立てます。その時、筒先に傷が付かないように紙または布を敷いてその上に立ててください。筒先に鏡筒キャップを被せたままでもかまいません。



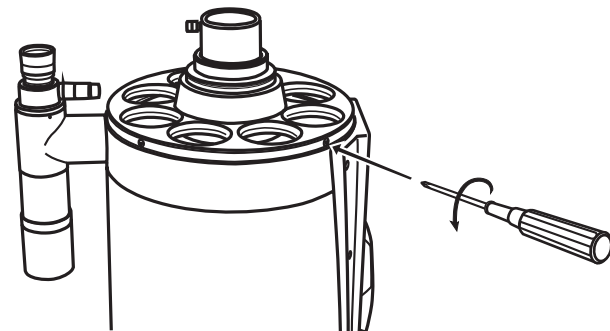
- ② 50.8アダプターから50.8スリーブごと接続してある部品を外します。



- ③ セルキャップ固定環を回して、固定環、セルキャップを鏡筒から外します。



- ④ 主鏡セルを固定している4本のネジをプラスドライバーを使い鏡筒から外します。※ネジの長さは8mmと短いので、外した後、紛失しないように注意してください。ネジは4/8半丸です。



- ⑤ 主鏡セルの窓に指をかけ(矢印a)、ゆっくりと真っ直ぐ上に持ち上げます。

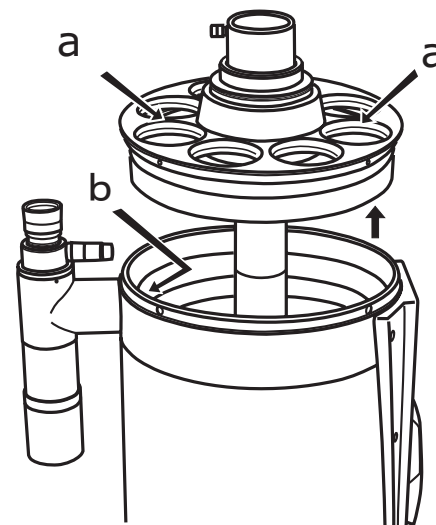
【注意】

※主鏡セル、主鏡は重量があります。落とさないように注意してください。

※主鏡側面と鏡筒内面との隙間が少ないので、持ち上げる時に主鏡側面をぶつけないように注意してください。

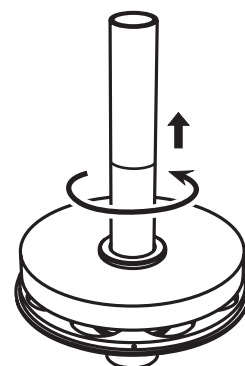
また、下部リング内側にはファインダー脚を止めているネジの頭が2本出ています。(矢印b) このネジの頭に主鏡が当たりやすいので十分注意してください。

※主鏡バッフルは長いので、主鏡セルを十分持ち上げ、鏡筒から引き出してから移動させてください。



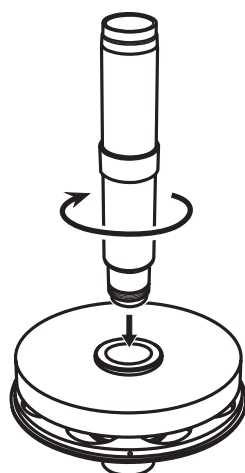
- ⑥ 鏡筒から外した主鏡セルは、主鏡面を上を持ち替え、倒れないように机の上などの平らなところに置いてください。

- ⑦ 主鏡バッフルの根元を持って、反時計回りに回していき、主鏡セルからバッフルを外します。※主鏡バッフルを主鏡の上に落とさないように注意してください。



- ⑧  $\mu$ -250CR補正レンズを持って、主鏡バッフルを外した場所に、しっかり止まるまでねじ込んでください。

- ※取り付けるとき、補正レンズを主鏡にぶつけないように注意して取り付けてください。



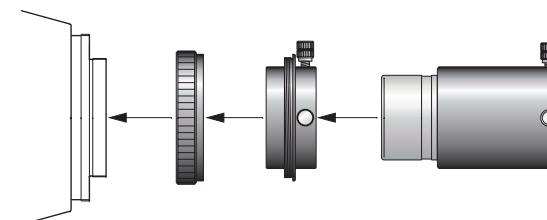
- ⑨ 補正レンズの取り付けが終わりましたら、外した時と逆の手順で主鏡セルを鏡筒に取り付けます。説明⑤を参照のうえ、ファインダー脚固定ネジの頭に主鏡をぶつけないように十分注意して組み込んでください。④で外したネジをもと通りに締めます。セルキャップをかぶせてセルキャップ固定環で固定します。

補正レンズの組込が終わったら、光軸の確認をします。

アイピースを使い、星を見て判断してください。もし光軸のズレが確認できるようでしたら、お持ちの $\mu$ -250の説明書をご覧ください。光軸調整をおこなってください。

### 2. アダプターの取付

$\mu$ -250CRのシステムは、従来の $\mu$ -250のシステムとは異なります。キットに付属のM71-M72AD、50.8アダプター( $\mu$ -250CR)、50.8延長筒を接続してください。眼視観測、撮影システムで使用する部品も違いますので、システムチャートに沿って部品を接続してください。



ご自身でこの作業をおこなう自信のない方は、弊社にお申し付けください。

補正レンズの取り付け、光軸調整、鏡面清掃の作業で31,500円(税込・送料別)になります。

ご不明な点はお問い合わせください。  
Tel. 03-3966-9491